



No. **138**
 発行者 沼津市商工会
 会長 渡邊好孝
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



謹賀新年
元旦歩こう会 白隠太鼓演奏で歓迎
 (於:アクアプラザ遊水地)

商工会のデジタル化



沼津市商工会

会長 渡邊 好孝

将棋や囲碁の世界では、人間はAIに勝つことができないと言われていました。

沼津市商工会の第三次経営発達支援計画が作成されました。今後5年間は、デジタル化の推進により、商工会は小規模事業者を支援していく中期支援計画です。デジタル化推進の背景には、日本においては、急速な少子高齢化により構造的な人手不足が発生していることと、スマートフォンの普及や進歩があります。

今やスマートフォンは電話でなくパソコンであり、お財布代わりでもあります。私のお店も昨年スマートフォンやクレジットカードで買い物ができるキャッシュレスサービスを導入しました。使い始

めて、お店側もお客様もともに便利な道具であることを実感しています。

15年前、原町商工会と戸田村商工会が合併した当時から本会ではWEBにて会議を実施してまいりました。今日では当たり前ですが、当時は画期的な方法で時間とコストを格段に縮小してきました。また、商工会のホームページも年度末にはスマートフォン対応に切り替える予定です。会員支援に関しては、手書きの帳簿から会計ソフト(弥生会計)の導入に切り替えて、職員の記帳指導の省力化を図ってきました。

このように、デジタル化の波は確実に商工会や会員の皆様に、津波のように押し寄せてきています。さらに進化していくと、近い将来、AIが経営指導員を超える日が来るのでしょうか。

*AI(人口知能)とは
 推論、判断など知的な機能を備えたコンピュータシステムのこと。



副会長
飯田 太志

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

今年の干支は「乙巳(きのとみ)」、新たなスタートを切る年として、皆様にとつて実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年も多くのご感動と勇気をいただいた年でした。特に、オリンピックでの日本選手た

新年のご挨拶



副会長
佐藤 隆彦

新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。日頃より商工会の様々な事業にご支援、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年から続く円安ドル高の状況に加え、資材・石油価格や人件費などの物価高騰により、小規模事業者にとっては非常に厳しい経営環境が続い

ちの活躍や、大谷翔平選手の素晴らしい成績に心を打たれ、前進させる原動力となることを改めて実感しました。

本年は、大阪万博が開催され、世界との交流が一層深まることを期待されています。

その波に乗り、本会の活動を盛り上げていくため、渡邊会長をサポートし、地域の皆様と共に力を合わせ、未来をより輝かしいものにするため発展に貢献できるような努力をしてまいります。

ております。

さて、今年には巳年であり、脱皮を繰り返すへビは「復活と再生」を象徴する縁起の良い動物とされています。そのため、「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というステキな意味を持つているそうです。

「復活と再生」を心に念じ、日々励んでまいりたいと存じます。会員の皆様、青年部、女性部、役職員の皆様と一致団結し、商工会事業に邁進してまいります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

原地域の歴史について

原の寺(廃寺)

前号まで原にある七つの寺を紹介しました。今回は以前原にあった寺(廃寺)を東より順次紹介します。

*道圓坊(大塚)

薬師如来を祀り、明治五年に廃寺となる前は各月十二日の縁日には大変賑わったと言われている。廃寺後、本尊の薬師如来像は清梵寺に移されたと言われる。

*常休庵(西町駅前公園前)

西念寺末で、白隠禅師はここにいた休心坊と言う僧から、幼児期に、色々と教えを受けたと言われる。原の民話「焼けずの常休庵」は広く知られている。

*目眼寺(六軒町東端)

沼津の乗蓮寺末で、観音菩薩を本尊とし寺内には御駕籠石があり某大名の休憩した所と言ひ伝えがある。寺は明治五年に廃寺となり、本尊の観音菩薩像は徳源寺に移された。

*観音寺(六軒町公園付近)

植松分家の植松季統が建立。観音を本尊とし、併せて寺内

に秋葉神社を祀った。この寺には植松本家・松蔭寺との所縁を持つ、明治初年迄慈法院という僧がいた。明治五年に廃寺となり、秋葉社は原浅間神社に移され、新たにこの地に秋葉社が造られている。

*神護寺(植田踏切南側)

宗派は臨済宗妙心寺派で、開山は獨園禅師、開基は植田三十郎親忠、この寺は松蔭寺・白隠禅師と深い繋がりを持っていた。薬師堂を後に寺とし、本尊は薬師如来。火災で本堂を焼失し、廃寺となる。植田の薬さんと親しまれ縁日は非常に賑わい、又、盛んに子供相撲等が行われた。今残る薬師堂内には薬師如来・日光・月光菩薩・十二神将が安置されている。

現在、この地には「植田三十郎と植田新田」の石碑・歴代僧侶の墓・開基植田三十郎親忠の供養墓が整備されている。

他に三本松地区に昔、清原庵と言う庵があったとの伝承があるが詳細不明の為、名前に留め置きます。

望月 宏充

(原ルネッサンスの会顧問)

沼津信用金庫 原支店
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/

JAふじ伊豆 原支店
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

静岡銀行 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

大人気! 深海魚タッチプール



戸田では古くから底引き網漁(トロール漁)が行われ、深海魚、高足ガニ、エビなどが水揚げされています。これら深海の恵みを観光資源として活用するため、平成26年に「深海魚プロジェクト」が発

第17回 12月8日(日) 戸田深海魚まつり開催!

戸田観光協会・深海魚プロジェクトの主催により、「戸田深海魚まつり」が開催されました。深海魚まつりは、地元で水揚げされる深海魚を体感できる、毎回大好評のイベントです。17回目となる今回は、700名もの参加者がありました。

底引き網漁では、食用とされる魚介類以外は未利用魚とされ、普段は水揚げされません。深海魚まつりでは、その珍しい深海に生息する未利用魚をそのまま展示します。特に子供たちに人気なのが、生きた深海魚にさわられるタッチプールです。親御さんからは「普段触れられない深海魚の世界を堪能できた」「地域の文化や自然の豊かさに感動した」という声が寄せられました。



ところ狭しと並べられた深海魚

足しました。この取り組みの一環として、春と冬の年2回深海魚まつりを開催してきました。

戸田地区 1月4日(土) 二十歳の集い開催

今年も、他の地区に先駆けて、戸田地区の二十歳の集いが開催されました。会場の道の駅「くるら戸田」内の地区センターには、新成人11名のうち9名がスーツや振袖に身を包んで集まりました。

式典では、新成人たちの少し緊張した姿がとても初々しく感じました。また、後ろで見守る家族の、立派に成長した我が子を愛しむ姿が印象的でした。

式典の後には、恩師を交えて記念写真を撮ったり、久しぶりに再会した友人と和やかに昔話に興じたりしながら、楽しいひとときを過ごしていました。



した。展示が終わった後は深海魚の即売会も行い、大盛り上がりとなりました。

戸田深海魚まつりは、戸田地区を「深海魚の聖地」として広く発信し、戸田地区の豊かな自然と地域文化を広く知ってもらおう貴重な機会です。今後も、地域の人々が協力してイベントを作り、戸田の魅力を発信し続けていきたいと考えています。

西伊豆/へだせん 海のはる いさば 7日海岸物語 410-3402 沼津市戸田美浜海岸3878-20 TEL 0558-94-3048(代) URL http://www.isaba.co.jp

食中毒予防の決め手はあなたの手 沼津食品衛生協会 戸田支部 事務局 沼津市商工会 戸田支所 0558-94-2224 企業の繁栄と社会貢献 沼津法人会 三浦・戸田支部 支部長 成田八起

掛金に国の助成が受けられる! 中退共 CHU-TAI-KYO 中小企業退職金共済事業本部 国の制度だから安心 掛金は全額非課税 外部積立型で管理が簡単 パートさんの加入もOK 詳しくはホームページをご覧ください。 中退共 検索 http://chutai-kyo.laisyokuin.go.jp/ (社) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

